

海外安全対策情報  
(2024年10~12月)

在オークランド総領事館

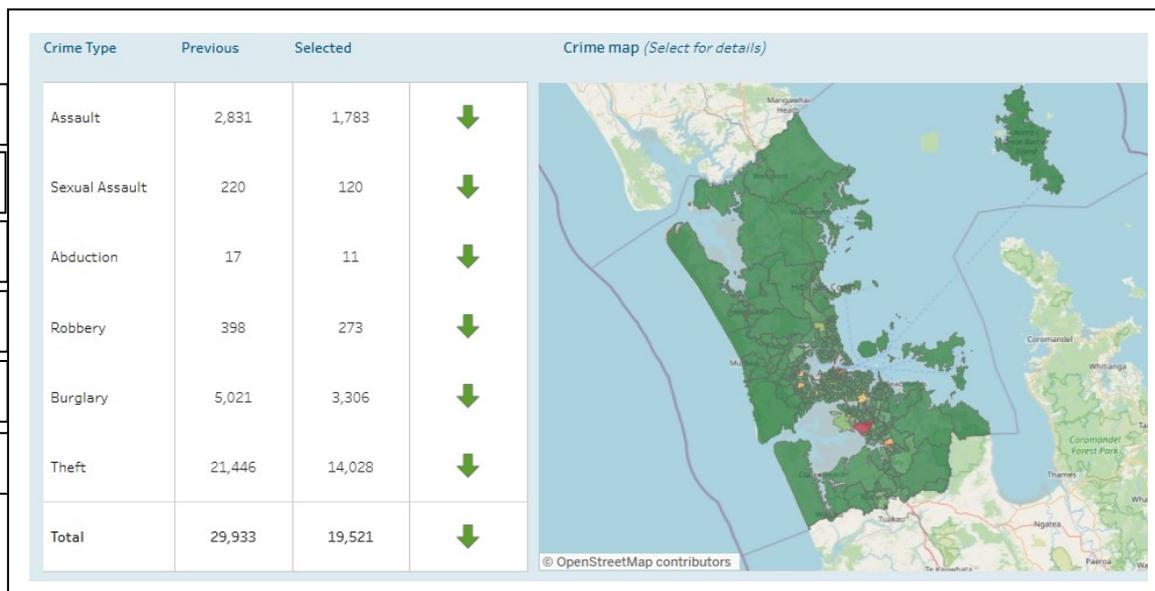
## 1 治安情勢・一般犯罪の傾向

### (1) 一般治安関係

NZでは、強盗（店舗に自動車で突っ込み強奪する「ラムレイド」を含む）や侵入窃盗（空き巣など）、車上ねらいや繁華街での暴行事件が多く発生しているため、防犯対策には十分な注意が必要です。また、犯罪組織（いわゆるギャング）の抗争もしばしば勃発しており、これらに巻き込まれることのないよう、繁華街等では特に注意してください。また、電話やショートメッセージ等でお金を騙し取る特殊詐欺が多発していることから、十分に注意してください。このほか、NZ国内では覚醒剤（メタンフェタミン）等の薬物組織犯罪が社会問題化していますので、留意してください。

### (2) オークランドの犯罪傾向

2024年10~12月のオークランド市の犯罪傾向についてオークランド警察は次の通り発表しています。



注：表の中の Previous と記された件数は、昨年同時期の事件件数です。

### (3) 最近の犯罪等

詳細はニュージーランド警察 HP をご覧ください。

<https://www.police.govt.nz/news/districts>

## ア 詐欺・サイバー犯罪

- オークランド市内において、フェイスブック・マーケットプレイスの取引中に携帯電話と ATM カードを盗まれ、銀行から多額の現金が引き出される事件が発生した。その後、25 歳の女が逮捕され、容疑者の車から改造された拳銃、弾薬、大麻、盗品等が押収された。
- オークランド市内において、スミッシング詐欺（携帯電話のショートメッセージサービス（SMS）を利用した詐欺）により 19 歳の男が逮捕され、NZ で初めて「SMS ブラスター」と呼ばれるデバイスが発見された。このデバイスは、偽の携帯電話基地局として、近くのデバイスから不正なネットワークに接続させ詐欺メッセージを無差別に一斉送信することができるもの。これまで、約 120 名が銀行口座やクレジットカード情報等の個人情報をだまし取られる被害に遭ったが、金銭的な被害は報告されていない。NZ 警察は、詐欺の SMS を受信した場合には、速やかに 7726 に転送するよう呼びかけている。



- オークランド国際空港において、移民や高齢者をターゲットに自分や家族が霊的な危険にさらされていることを理由にお祓いをすると称して、2 名の被害者からそれぞれ約 15,000NZD や貴金属類を盗難したとして、詐欺の容疑で 3 名の中国国籍者が逮捕された。
- ヘラルド紙は、走行距離が改ざんされた中古車 133 台が市場に出回り、2013 年型トヨタ 86（実際には 2012 年型）を購入した被害者の一人は、走行距離が表示よりも 49,000 キロ多く走行していたため、車検のため 6,000NZD 以上要したという記事を掲載した。輸出証明書と異なる車両の走行距離記録、製

造年、総重量が掲載された輸入書類を添付し、走行距離等を偽造した中古車輸入業者が逮捕された。

## イ. 窃盗

- ヘラルド紙は、NZ 国内の人口当たりで商業施設への侵入強盗件数が最も多いのはロトルア市であるという記事を掲載した。2023 年の侵入強盗件数は、人口 1 万人に対し 40.3 件（合計は 237 件）であった。これは、都市部平均の 18.7 件より 115%高い結果となっている。

人口当たりの商業施設への侵入強盗件数は次のとおり。

Top 10 cities		
By proportion of business break-ins per population		
City	Urban population	Business break-ins per 10,000 residents
Rotorua	58,800	40.3
Napier	67,500	37.2
Palmerston North	83,100	28.0
Hamilton	192,000	25.9
Christchurch	403,300	25.4
Hastings	52,200	23.8
Gisborne	38,800	22.9
Urban Average		18.7
Whangārei	56,800	18.7
Auckland	1,531,400	17.7
Nelson	51,300	17.3



Source: Auckland CCTV, NZ Police Victimisation Reports / Herald Network graphic

- NZ 警察は、オークランド市ニューマーケットにおいて、ナイフを所持した男に近寄った警備員が首を刺される事件が発生し、同警備員に命の別条はなく、24 歳の男が逮捕されたと発表した。
- ヘラルド紙は、オークランドのタクシー会社が 3 キロの距離に対して 270NZD を請求したという記事を掲載した。被害者は、人気の高いコンサートに出か

けた際に利用したタクシー会社（Northland Cabs Papakura）からクレジットカード手数料 195.80NZD を含む 270.82NZD の料金を請求された。同社はインターネットで検索しても見つからず、類似した名のタクシー会社がこれまでに数件の苦情や問い合わせを受けている。

- ヘラルド紙は、オークランド市においてブリトマート駅からパンミュア駅に向かう電車内で飲酒した集団に暴行を受けた被害者は、眼窩骨折、脳震盪及び PTSD を患い、高価なヘッドフォン等の盗難にあったという記事を掲載した。
- NZ 警察は、オークランド市北部と西部において、不動産の内覧を狙い 12 件に及ぶ貴金属の窃盗事件が発生し、29 歳の女が逮捕されたことを発表し、家屋売却に向けた内覧を行う際は、高価な貴金属等は置きっぱなしにせず、金庫に入れる等の注意をする必要があると呼びかけている。

#### ウ 違法薬物に関する犯罪

- NZ 警察は、ワイカト地方において鉄骨に隠されたメタンフェタミンが発見され、31～51 歳の 5 人の男が逮捕されたと発表した。9 月初めに米国より輸入された鉄骨をワイカト地方において梁解体作業していたところ、鉄骨内に 515 キロのメタンフェタミンが隠されていることが判明した。これは今までで 2 番目に多量の輸入量であり、約 2,570 万回使用分に相当するとみられる。
- NZ 警察は、オークランド及びワイカト地方等において、違法薬物を輸入・流通をしていた犯罪組織を捜査し、6 名を逮捕したことを発表した。現金約 80 万 NZD、メタンフェタミン 4.5 キロ、LSD300 錠、コカイン 250g、ケタミン 250g を押収した。
- NZ 警察は、オークランド市広域で住宅地を利用した屋内大麻栽培システムを使用して大麻草を栽培していた犯罪組織を標的として、30 件以上の捜査令状を執行し、11 人を逮捕、3385 株の大麻及び 48 キロの乾燥大麻を押収した。逮捕されたのは全てベトナム国籍者（大半は不法滞在者）であり、全員強制送還された。NZ 警察は、家主に物件を貸し出す際には以下の点に警戒するよう注意を促している。
  - 定期的に物件を検査する。
  - 入居者に対する審査を厳格にする。写真付き身分証明書の原本を 2 種類提

出させ、本人確認をすることなど。

## エ その他の犯罪

- NZ 警察は、10 月 23 日にオークランド市オネハンガを運行中の 74 系統バスの中で、女性客が刺され死亡したことを発表した。翌日、容疑者の男性が自首したが、犠牲者と面識はなかった模様で、犯行動機等は捜査中との由。
- NZ 警察は、11 月 7 日にワイカト地方で発見された偽造紙幣に関する 2 件の捜査令状を執行し、弾薬、偽造紙幣、偽造紙幣製造機器、麻薬器具、盗難車を発見したことを発表した。ハントリーで検問した際に停めた車両から 5,000NZD の偽造紙幣が発見された。  
偽造紙幣・貨幣の見分け方：[https://www.rbnz.govt.nz\(link is external](https://www.rbnz.govt.nz(link%20is%20external)

## オ その他の犯罪

- NZ 警察は、11 月 21 日に 2024 年制定ギャング法の実施が始まったことを発表した。同法の施行により、公共の場でギャングの象徴であるギャング記章(いわゆるバッジ)を身に着けることが禁止になり、違反した場合には、最長 6 か月の懲役または最高 5,000NZD の罰金が課せられる。

## カ 日本人が巻き込まれた案件

- ハミルトンガーデンの駐車場で車の窓ガラスを割られ、助手席に置いていたパスポート等が入ったカバンを盗難にあった。
- オークランド市立図書館にてパスポート等の入ったカバンを置き引きにあった。
- オークランド市内職場の飲食店で、トイレに行った隙に鞆を盗まれた。被害の内訳は、財布、パスポート、国際免許、日本の免許、クレジットカード、イヤホン等。
- 内国歳入庁 (IRD) を名乗る人物から電話があり、アカウント開設にあたり、WhatsApp にてサポートする、銀行口座に残高がないといけなと言われて、銀行口座に入金、口座の詳細も共有したところ、口座からお金を引き落とされてしまった。
- 午後 10 時ごろ、スカイタワー近くの路上で、ホームレスから物乞いをされ、断ったところ暴行を受けた。居合わせた人が警察に通報してくれ、警察により病院に搬送された。

## 2 テロ・爆弾事件発生状況

現在、ニュージーランドのテロ脅威度は低レベル(Low)となっています。

[参考：テロ脅威度評価]

Likelihood assessment	Threat level
Terrorist attack is expected	EXTREME
Terrorist attack is assessed as highly likely	HIGH
Terrorist attack is assessed as feasible and could well occur	MEDIUM
Terrorist attack is assessed as a realistic possibility	LOW
Terrorist attack is assessed as unlikely	VERY LOW

## 3 日本企業の安全に関する諸問題

特に認知されておりません。

以上